

令和6年度

沖縄県立名護高等学校

入学者選抜募集要項



| | | |
|------|-----------------------|--------|
| I | 募集定員及び通学区域 | 1 ページ |
| II | 各学科と目標 | 1 ページ |
| III | 推薦入学 | 2 ページ |
| IV | 一般入学 | 8 ページ |
| V | 第2次募集 | 12 ページ |
| VI | 帰国子女等の入学者選抜に係る取り扱い | 13 ページ |
| VII | 不登校生徒等の入学者選抜に係る取り扱い | 14 ページ |
| VIII | 障害等のある生徒の入学者選抜に係る取り扱い | 14 ページ |
| IX | 出願書類作成上の留意事項 | 14 ページ |
| X | 入学手続き | 14 ページ |
| XI | その他 | 14 ページ |

| | |
|--------|---|
| 住 所 | 〒905-0018 名護市大西5丁目17番1号 |
| 電 話 | 0980-52-2615 |
| FAX | 0980-54-1557 |
| ホームページ | http://www.nago-h.open.ed.jp/ |

令和6年度 沖縄県立名護高等学校入学者選抜募集要項

沖縄県教育委員会の定める「令和6年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に基づき、次の通り入学志願者を募集する。

I 募集定員及び通学区域

| 課程 | 学科 | 募集定員 | 通学区域 |
|-----|---------|------|--|
| 全日制 | 普通科 | 240名 | 国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、本部町、名護市、宜野座村、金武町、恩納村（安富祖小学校及び恩納小学校区域のみ） |
| | フロンティア科 | 80名 | 県全域 |
| 計 | | 320名 | |

II 各学科と目標

普通科

県立第三中学校および県立第三高等女学校の歴史と伝統を引き継ぎ、北部地域の進学の拠点校として、幅広い知識と教養を身に付け、多様な社会情勢に対応できる人間の育成をめざす。

フロンティア科

北部地域の進学の拠点校として、沖縄の文化や歴史を大切にすると共に、地域産業、自然、文化、学術等の教育資源を活用し「変化と多様化」「国際化」時代に対応できる独創的な発想力と積極的な行動力を兼ね備えた人材育成のために、次の視点を追求する。

- (1) 郷土に誇りをもち、フロンティア精神（開拓精神）の涵養を図り、国際性に富み、グローバル社会で活躍できる資質を育む。
- (2) 語学力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を高め、あらゆる分野で活躍できる人材を育成する。

※入学後の学科の変更はできません。

Ⅲ 推薦入学

1 方針

沖縄県教育委員会の定める「令和6年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学選抜実施要項」に基づき、下記の通り本校推薦入学者を募集する。また、同上実施要項2(4)に基づき、本校では北部の進学の出発点校として、生徒の人材育成の観点から、次のア、イに該当する者を募集する。

- ア 中学校で、学習面はもちろんのこと部活動等でも実績を挙げている者
- イ 心身ともに健康で、本校の「文武両道」に期待できる者

2 出願資格

次の(1)及び(2)に該当する者で、中学校長が推薦する者とする。

- (1) 令和6年3月に沖縄県内の中学校を卒業見込みの者
- (2) 本校を志願する目的意識が明確で文武両道を目指す本校への興味、関心及び適性を有する者

3 出願の要件

志願者は、次の(1)及び(2)の条件を満たしている者で、かつ、次のアまたはイの要件を満たしている者とする。

- (1) 行動の記録の良い者
- (2) 出席状況の良い者

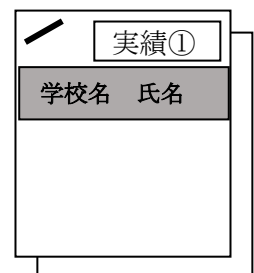
ア 「自己表現」 (普通科・フロンティア科)

次に掲げる諸活動の実績等について自分を表現すること(以下「自己表現」という。)ができること。

- (ア) 文化活動
- (イ) スポーツ活動
- (ウ) 社会活動
- (エ) ボランティア活動
- (オ) 資格取得等の活動

※なお、推薦申請書の実績の欄に記載する実績は**2項目以内**とし、1つの項目につき、証明する資料として、下記の①②(団体競技の場合は、③も追加)をA4版1枚に収めて提出すること。(両面可) 2項目ある場合は下図の通り、縦置きにして左上をホッチキスで留めること。推薦申請書に記載する実績およびそれを証明する資料を照合できるように、それぞれに通し番号を振ること。それぞれに学校名と氏名を記入すること。ランク付けは証明する資料に基づいて行う。

- ①推薦申請書に記入した実績について証明する資料(賞状、認定証、実績を証明する新聞記事等)
- ②大会名、主催者名、競技日程、参加資格等記載の実施要項
- ③団体競技の場合は、登録メンバーであることを証明する資料の写し



※実績の証明には通し番号を振り、学校名と氏名を記入。
2項目ある場合はホッチキスで留める

イ 「個性表現」 (普通科・フロンティア科)

次に掲げる分野について表現すること（以下「個性表現」という。）ができること。

- (ア) 音楽、美術、書道等の芸術分野
- (イ) 文芸、研究等の分野
- (ウ) 舞踊、創作ダンス、手話等の身体的活動を伴う分野（スポーツに関する分野を含む）
- (エ) 留学等の体験的分野

4 特別枠（5%以内）

(1) 普通科：

ア 出願の要件

普通科特別枠は、募集定員の5%（12名）以内とし、行動の記録の良い者及び出席状況の良い者で、かつ、次の①～④の要件を満たしている者が出願できるものとする。

- ① 本校が「特別枠対象種目」に指定する部活動において実績の有無に関わらず個人として県の上位や九州、全国レベルの能力を有する者
- ② 文武両道を実践する際の核となる者
- ③ 3年間の評定平均が3.0以上の者
- ④ 本校が「特別枠対象種目」に指定する以下の部活動（並びは50音順）に入部する意志がある者

| | |
|---------------|-------------|
| サッカー部（男子） | 野球部 |
| ソフトテニス部（女子） | ラグビーフットボール部 |
| バスケットボール部（男子） | 陸上部 |
| バスケットボール部（女子） | |

イ 出願手続

出願にあたっては、「自己表現」または「個性表現」で出願し、推薦入学者志願者名簿（推薦第3号様式）の備考欄に「特別 ○○部」と明記すること。また、名護特別枠様式1も提出すること。

ウ 選抜の方法

- ① 自己表現で出願する者には、面接に加えて該当する部活動の実技試験を課す。
- ② 個性表現で出願する者には、面接、発表に加えて、該当する部活動の実技試験を課す。

(2) フロンティア科

ア 出願の要件

フロンティア科特別枠は、募集定員の5%（4名）以内とし、行動の記録の良い者及び出席状況の良い者で、かつ、次の要件を満たしている者が出願できるものとする。

「文系もしくは理系分野において優れた能力を持ち、顕著な実績を残し、入学後も意欲的に学業に取り組み、本校フロンティア科の教育課程において十分に自己の能力を向上させていく見込みのある者」

イ 出願手続

出願にあたっては、「自己表現」または「個性表現」で出願すること。

5 募集人員（全日制課程）

- (1) 普通科・・・募集定員の25%（60名）以内 ※特別枠5%（12名）以内を含む
- (2) フロンティア科・・・募集定員の35%（28名）程度 ※特別枠5%（4名）以内を含む

6 通学区域

- (1) 普通科・・・国頭学区の区域、恩納村（安富祖小学校及び恩納小学校区域のみ）
※募集人員 60 名の 10%以内で通学区域外から入学できる。
- (2) フロントイ科・・・県全域

7 出願期間及び受付場所

- (1) 推薦入学志願書類等の受付日時
令和 6 年 1 月 15 日（月）9：00 ～ 16：00
1 月 16 日（火）9：00 ～ 16：00
※郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、特別の事情があつて遅れることが予想される場合は、事前にその旨を本校校長に連絡すること。
- (2) 推薦入学志願書類等の受付場所・・・本校 会議室（管理棟 2 階）

8 出願手続

「令和 6 年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」の「2 推薦入学(6)出願手続」に基づいて行う。

9 出願書類等

| NO | 提出書類 | 様式 | 備考 |
|----|---------|-----------|--|
| 1 | 推薦入学志願書 | 推薦第 1 号様式 | |
| 2 | 推薦申請書 | 推薦第 2 号様式 | 実績の欄に記載する実績は 2 項目以内とし、実績を証明する資料と照合できるように、それぞれに通し番号を振ること。 |
| 3 | 入学志願者名簿 | 推薦第 3 号様式 | |
| 4 | 調査書 | 第 2 号様式 | (1) 「①各教科の学習の記録」の 3 年欄は、12 月までのものとする。 (2) 「⑤出欠の記録」の 3 年は、令和 5 年 12 月 28 日現在で記入する。 (3) 備考欄は、欠席の正当な理由のあるものについてその数値を記入し、その数が 10 日以上の場合、理由をあわせて特記する（病欠については回数のみ）。 (4) <u>全国大会等、九州大会レベル以上の大会等へ県代表として出場し、上位進出の懸かった試合で 1 勝した場合は、「1 勝」等成績も記載する。</u> |
| 5 | 確約及び証明書 | 第 5 号様式 | 通学区域に関する規則別表第 2 に掲げる地域からの出願者。または、宮古島、伊良部島、石垣島及び久米島から出願する者。 |
| 6 | 住民票謄本等 | | (1) 沖縄本島、古宇利島、瀬底島、平安座島、宮城島、伊計島及び浜比嘉島に在住する者で全日制普通科に出願する者。 (2) 出願の日前 3 か月以内に発行されたものとする。 (3) <u>マイナンバー掲載なし、本人・保護者等の氏名・</u> |

| | | | |
|----|--|------------------------|--|
| | | | <u>続柄記載あり。必要事項の記載があれば、住民票抄本・住民票記載事項証明書でも可</u> |
| 7 | 写真票 | 推薦第6号様式 | 出願の日前6か月以内に撮影したもの。カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。 |
| 8 | 当該活動の実績について証明する資料の写し (※自己表現受検者のみ、2項目以内) | A4版2枚以内 (1項目1枚、両面可) | (1) 推薦申請書に記入した実績について証明する資料(賞状、認定証、実績を証明する新聞記事等) (2) 大会名、主催者名、競技日程、参加資格等記載の実施要項 (3) 団体競技の場合は、登録メンバーであることを証明する資料の写し ※1つの項目につき、上記(1)(2)(団体競技の場合は(3)も追加)をA4用紙1枚にまとめ(両面可)、2項目ある場合は縦置きにして左上をホッチキスで留める。推薦申請書に記載されている実績と照合できるように、それぞれの用紙右上に通し番号を振ること。 <u>それぞれに学校名と氏名を記入すること。</u> ※団体競技において登録メンバーと証明できるものがない場合は、資料不備になりますので注意してください。 |
| 9 | 特別枠申請書 | 名護特別枠様式1 | 普通科特別枠を申請するものが提出する。様式は本校ホームページよりダウンロード可。 |
| 10 | 入学考査料 | 2,200円 | |

10 選抜の方法

中学校長から提出された推薦入学志願書、調査書、推薦申請書及び面接等の結果を基に、総合的に判断して推薦入学予定者を決定する。面接は、提出された推薦申請書に記載された自己表現及び個性表現の申告内容その他の事項について実施する。また、個性表現で出願した者は実技・実演審査を実施する。普通科で特別枠を申請したものは、申請した部活動の実技試験を実施する。フロンティア科は、適性検査を付加する。

(1) 普通科

- ア 面接は約5分とし、個性表現における発表については、面接後別に行う。
- イ 特別枠における実技試験については、面接後別に行う。
- ウ 申請分野の顕著な実績・実技(自己表現では証明書より)、評定平均値、面接結果等を含め、総合的に判断して合否を決定する。

(2) フロンティア科

- ア 適性検査は、国語・英語・数学の各教科15分で行う。1教科15点満点とする。
- イ 面接は約5分とし、個性表現における発表については、適性検査、面接終了後、別に行う。
- ウ 内申点(135点満点 補正なし)と適性検査(45点満点)、申請分野の顕著な実績・実技(自己表現では証明書より)、面接結果等を含め、総合的に判断して合否を決定する。

11 推薦入試選抜の日時及び場所

- (1) 集合日時・・・令和6年1月19日（金）

○フロンティア科

10:30 フロンティア科受検生集合

11:15 適性検査開始

15分（国語）

15分（英語）

15分（数学）

*適性検査中離席できない。

*各教科終了後、回収及び次の教科の配布を行う。

12:20 適性検査終了

13:20 面接集合

13:30 フロンティア科面接開始

○普通科

13:00 普通科受検生集合

13:30 普通科面接開始

- (2) 集合場所・・・普通科：B棟各控え室、フロンティア科：A棟3階教室

※「個性表現」で出願した者は、実技・実演に必要な道具等を各自で準備すること。

※普通科の「特別枠」で出願した者は、実技・実演に必要な道具等を各自で準備すること。

12 受検生に対する注意事項

- (1) 普通科の面接控え室及びフロンティア科の受検場の事前確認は、令和6年1月18日（木）の午後4時から午後5時の間に廊下からできる。

- (2) 受検生は各人の受検番号を確認すること。

- (3) 受検生は、各中学校の制服を着用すること。

- (4) 受検生は、名札（縦5cm×横8cm、出身中学校名・受検番号・氏名を書いたもの）を左胸部に付けること。

- (5) 所持品の取扱い

ア 受検者は検査時間中、次のものを携行すること。

HB以上の濃さの黒鉛筆（シャープペンシルも可。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可。）、プラスチック製の消しゴム、定規、コンパス（三角定規は可、分度器及び分度器機能付き定規・コンパス、三角スケールは不可）

イ 受検者は検査時間中、携行品以外に次のものを机の上に置くことができる。

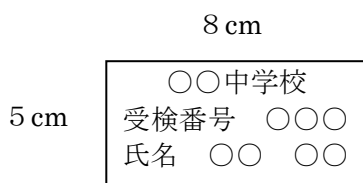
鉛筆キャップ、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）、時計（ただし、辞書、電卓、端末等の機能があるもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。通信機能を持つウェアラブル端末等も不可。）、眼鏡、ハンカチ（無地のタオルを含む）、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したの）

- (6) 面接終了後、受検生は控え室に戻ることはできない。

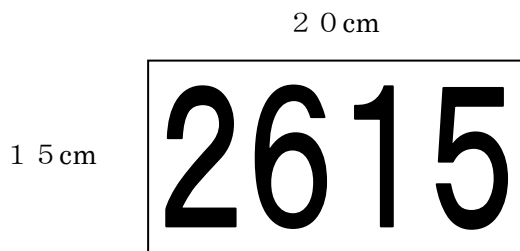
- (7) 普通科特別枠の受検生は、体育着及びそれぞれにふさわしいシューズを必ず準備すること。実技試験の際には、体育着の胸の部分に、黒のマジックで受検番号を記した白い布のゼッケン（縦15cm×横20cm）を縫いつけること。

- (8) 検査・面接の際に監督者から「少しの間、マスクを外して下さい。」の指示があればこれに従うこと。

【名札の作成例】



【ゼッケンの作成例】



13 選抜結果の通知及び入学の確約の提出

(1) 選抜結果の通知

令和6年1月30日（火）までに、推薦に基づく選抜結果の通知書（推薦第4号様式）により当該中学校長を通じて本人へ通知する。

(2) 入学確約書の提出

推薦入学予定者は入学確約書（推薦第5号様式）を令和6年2月5日（月）までに当該中学校長を通じて本校校長へ提出すること。入学確約書を提出した者は、県内外を問わず、他の公立高等学校（特別支援学校高等部を含む）に出願してはならない。

14 合格発表及び合格者オリエンテーション

(1) 合格発表

令和6年3月14日（木）午前9時に本校掲示板およびホームページにて一般入学合格者と共に発表する。

(2) 合格者オリエンテーション

推薦合格予定者は令和6年2月6日（火）午後3時より本校で行う推薦合格予定者オリエンテーション及び、令和6年3月28日（木）午前10時に行う全合格者のオリエンテーションの両方に必ず出席すること。

15 不合格者の再出願

推薦入学選抜の結果、不合格になった者は、本校の一般入学に出願することができる。なお、この場合、関係書類を提出するものとし、入学考査料については、入学考査料減免申請書（第11号様式、領収書をのり付けすること）を提出したときは免除するものとする。

16 その他

(1) 推薦合格予定者の学力検査の実施について

一般入学の学力検査と同じ日程で推薦合格予定者も全員学力検査を実施する。その際、芸術選択科目希望調査用紙を、学力検査1日目に配布し、全員2日目に回収する。芸術科目（音楽・美術・書道）の選択については、第1希望及び第2希望まで決めておくこと。

(2) 推薦合格予定者への課題について

推薦合格予定者全員に課題を課す。課題代金は推薦合格予定者が負担するものとし、令和6年2月6日（火）の推薦合格予定者オリエンテーションにて配布する。令和6年3月6日（水）の学力検査時に中学校ごとに取りまとめて管理棟1階事務室前の所定の場所へ提出すること。

(3) 芸術選択科目希望調査用紙の提出について

推薦合格予定者は、結果の通知に同封されている芸術選択科目希望調査用紙に、芸術科目（音楽・美術・書道）の第1希望及び第2希望を記入し、推薦合格予定者オリエンテーションにて提出すること。

IV 一般入学

1 方針

沖縄県教育委員会の定める「令和6年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に基づき、下記の通り本校入学者を募集する。

2 出願資格

- (1) 中学校を令和6年3月に卒業見込みの者
- (2) 中学校卒業生（以下「過年度卒業生」という。）
- (3) 学校教育法施行規則第95条 各号のいずれかに該当する者

3 募集定員（全日制課程）

- (1) 普通科・・・240名（推薦合格者を含む）
- (2) フロンティア科・・・80名（推薦合格者を含む）

4 通学区域

普通科・・・国頭学区の区域、恩納村（安富祖小学校及び恩納小学校区域のみ）

※募集定員の10%以内で通学区域外から入学できる。

フロンティア科・・・全県域

5 出願期間及び受付場所

- (1) 入学志願書類等の受付日時

令和6年2月7日（水）9：00～16：00

2月8日（木）9：00～16：00

※郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、特別の事情があつて遅れることが予想される場合は、事前にその旨を本校校長に連絡すること。

- (2) 入学志願書類等の受付場所・・・本校 会議室（管理棟2階）

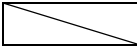
6 出願手続

「令和6年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」の「3 一般入学(4)出願手続」に基づいて行う。

7 出願書類等

| NO | 提出書類 | 様式 | 備考 |
|----|-------|-------|--|
| 1 | 入学志願書 | 第1号様式 | |
| 2 | 調査書 | 第2号様式 | (1) 「①各教科の学習の記録」の3年欄は、出欠の記録と同様の期日とする。 (2) 「⑤出欠の記録」の3年は、令和6年1月26日現在で記入する。 (3) 備考欄は、欠席の正当な理由のあるものについてその数値を記入し、その数が10日以上の場合は、理由をあわせて特記する（病欠については回数のみ）。 (4) 全国大会等、九州大会レベル以上の大会等へ県代表として出場し、上位進出の懸かった試合で1勝した場 |

| | | | |
|----|---|--------|--|
| | | | 合は、「1勝」等成績も記載する。 |
| 3 | 入学志願者名簿 | 第3号様式 | |
| 4 | 住民票謄本等 | | (1) 沖縄本島、古宇利島、瀬底島、平安座島、宮城島、伊計島及び浜比嘉島に在住する者で全日制普通科に出願する者のみとする。 (2) 志願者が県外の中学校出身者で、保護者が県内に在住し、全日制普通科に出願する者。 (3) 出願の日前3か月以内に発行されたものとする。 (4) マイナンバー掲載なし、本人・保護者等の氏名・続柄記載あり。必要事項の記載があれば、住民票抄本・住民票記載事項証明書でも可 ※第二志望で普通科を志願する場合も必要となる。 |
| 5 | 健康診断書 | 第8号様式 | 過年度卒業者のみ提出する。ただし、令和6年1月以降に発行されたもの。 |
| 6 | 確約及び証明書 | 第5号様式 | 通学区域に関する規則別表第2に掲げる地域からの出願者。または、宮古島、伊良部島、石垣島及び久米島から出願する者。 |
| 7 | 写真票 | 第15号様式 | 出願の日前6か月以内に撮影したもの。カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。 |
| 8 | 入学考査料 | 2,200円 | |
| 9 | 入学考査料減免申請書 | 第11号様式 | 推薦入学の結果、不合格になった者のみ提出する（領収書をのり付けすること）。この場合入学考査料を免除する。 |
| 10 | 県外からの入学志願のための許可願 | 第4号様式 | 志願者が県外中学校出身者の場合のみ提出、ただし、令和6年1月25日(木)までに沖縄県教育委員会に提出し、許可を受けていること |
| 11 | 県外からの入学志願のための許可願に関する身元引受書(誓約書)及び身元引受人の住民票 | | (1) 県外中学出身者のうち、保護者が志願者と共に沖縄県内に居住しないときのみ提出。 (2) 住民票はマイナンバーが記載されていないこと。 |

※入学志願書・調査書については、第二志望がない場合は、 のように斜線を引くこと。

8 志願変更及び手続

「令和6年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」の「3 一般入学 (5) 志願変更及び手続」に基づいて行う。

(1) 本校から他校へ志願変更する場合

入学志願締切りの結果、志願者が定員を超えた場合、出身中学校長及び本校校長が適当と認められた者は、本校以外の高等学校へ志願変更を行うことができる。志願変更をする者は、志願変更願(第6号様式)に必要な事項を記入し、出身中学校長を通して本校校長にこれを提出する。志願変更の可能な人員は、志願者数が入学定員を下回らない範囲内とする。志願変更希望者が、志願変更可能な人員を上回る場合は、公正な抽選によって志願変更を認めることができる。志願変更を認められた者の入学志願書類は出身中学校長へ返却をする。この場合、入学考査料と入学考査料減免申請書は返却しない。なお、郵送による志願変更の受付及び入学志願書類の返却は原則として行わない。

(2) 他校から本校へ志願変更する場合

志願変更をする者は、志願先高等学校から返却された入学志願書類に変更すべき事項（※印の欄）を記入し、「Ⅳ 一般入学」の「7 出願書類等」に準じて入学志願書類（全日制課程からの志願変更の場合、入学考査料及び入学考査料減免申請書は不要）、及び志願変更願（第6号様式）の写しを所定の期間内に本校校長に提出すること。

※本校における学科の変更を行う場合は、(1)、(2)に準じて行う。

(3) 志願変更申し出期間

令和6年2月14日（水）9：00～16：00

2月15日（木）9：00～16：00

(4) 入学志願書取り下げ及び再出願期間

令和6年2月20日（火）9：00～16：00

2月21日（水）9：00～16：00

9 選抜の方法

「令和6年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」の「3 一般入学 (6) 選抜の方法」に基づいて行う。なお、本校においては以下の方針を加味して選抜を行う。

- (1) 調査書、学力検査等の成績及び面接の結果等を基に総合的に判断して選抜する。
- (2) 調査書と学力検査の成績との比重は4.5対5.5とする。
- (3) 学力検査実施教科ごとの配点は変えない。
- (4) 面接は志願者全員について実施する。

10 学力検査及び面接

(1) 検査期日、集合時間及び集合場所（出張検査場の受検生を除く）

令和6年3月6日（水）9：00 体育館

3月7日（木）9：45 各検査場

(2) 学力検査及び面接の時間割

| 時 限 月 日 | 第 1 時 限 (10:00～10:50) | 第 2 時 限 (11:15～12:05) | 昼 食 | 第 3 時 限 (13:15～14:05) |
|--------------------|--------------------------|--------------------------|--------|--------------------------|
| 第 1 日 目 3月6日(水) | 国 語 | 理 科 | | 英 語 |
| 第 2 日 目 3月7日(木) | 社 会 | 数 学 | 55分 | 面 接 (13:30～) |

(3) 検査時間及び配点

学力検査を実施する教科の検査時間は、いずれも50分とし、配点は各60点とする。

(4) 検査場所

ア 県立名護高等学校

イ 指定された委託検査場又は出張検査場

11 受検生に対する注意事項

- (1) 受検場及び控え室の事前確認は、令和6年3月5日（火）の午後4時から午後5時の間に廊下からできる。
- (2) 受検生は各人の受検番号と受検場を確認すること。
- (3) 学力検査及び面接に際しては、それにふさわしい服装（原則として各中学校の制服）で臨むこと。
- (4) 受検生は名札（縦5cm×横8cm、出身中学校名・受検番号・氏名を書いたもの）を左胸部に付けること。
- (5) 所持品の取扱い

ア 受検者は検査時間中、次のものを携行すること。

HB以上の濃さの黒鉛筆（シャープペンシルも可。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可。）、プラスチック製の消しゴム、定規、コンパス（三角定規は可、分度器及び分度器機能付き定規・コンパス、三角スケールは不可）

イ 受検者は検査時間中、携行品以外に次のものを机の上に置くことができる。

鉛筆キャップ、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）、時計（ただし、辞書、電卓、端末等の機能があるもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。通信機能を持つウェアラブル端末等も不可。）、眼鏡、ハンカチ（無地のタオルを含む）、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したの）

- (6) 受検の際は、すべて監督者の指示に従うこと。
- (7) 監督者の「始め」、「やめ」の合図を十分に守ること。
- (8) 早くできても、「終わり」の合図があるまでは離席しないこと。
- (9) 問題の解答は、注意事項や問いをしっかりと読んでから始めること。
- (10) 書き損じた場合は、消ゴムでしっかり消してから、それぞれの欄にはっきりと書くこと。
- (11) 検査中は、質問を許さない。ただし、印刷に不明瞭なものがある場合は、無言で挙手する。
- (12) 検査中にトイレに行きたくなった時、又は健康状態に異常が生じた場合は、無言で挙手する。
- (13) 芸術選択科目希望調査用紙を、学力検査1日目に配布する。この用紙を全員2日目に回収するので、芸術科目（音楽・美術・書道）の選択について第1希望と第2希望まで決めておくこと。
- (14) 検査の際に監督者から「少しの間、マスクを外して下さい。」の指示があればこれに従うこと。

12 合格発表及び合格者オリエンテーション

合格発表は令和6年3月14日（木）午前9時に本校掲示板およびホームページに合格者番号を掲示するとともに出身中学校長を通じて本人へ通知する。合格者は令和6年3月28日（木）午前10時に行う合格者オリエンテーションに必ず出席すること。

13 追検査

インフルエンザなど学校保健安全法で出席停止の扱いが定められている感染症、急な入院等、やむを得ない事由により、学力検査の全部又は一部を受けることができなかった者は、追検査を受検することができる。また、追検査で不合格となった者は追検査第2次募集へ出願することができる。

- (1) 追検査期日：令和6年3月18日（月）及び3月19日（火）
- (2) 追検査合格発表期日：令和6年3月25日（月）
- (3) 追検査第2次募集の期日：令和6年3月26日（火）
- (4) 追検査第2次募集合格発表の期日：令和6年3月27日（水）

※その他詳細については、後日連絡する。

V 第2次募集

1 方針

合格者が募集定員に満たない場合、沖縄県教育委員会の定める「令和6年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に基づき、下記の通り本校入学者を再度募集する。

2 出願資格

学力検査を受検し、県立高等学校に合格しなかった者とする。

※本校へ「一般入学」学力検査を受検し不合格になった者については、同一学科（第1志望、第2志望を含む）に出願することはできない。

3 募集人員

本校入学定員から、推薦入学および、一般入学の合格者を除く人数を募集人員とする

4 通学区域・・・沖縄県全域

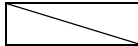
5 出願期間及び受付場所

- (1) 入学志願書類等の受付日時
令和6年3月15日（金）9：00～16：00
3月18日（月）9：00～16：00
- (2) 入学志願書類等の受付場所・・・本校 会議室（管理棟2階）

6 出願手続

「令和6年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」の「4 第2次募集（3）出願手続」に基づいて行う。

7 出願書類等

- (1) 第2次募集入学志願書（第9号様式）
- (2) 調査書（第2号様式）（一般入学で提出したものと内容は同じもの）
- (3) 第2次募集志願者名簿（第10号様式）
- (4) 確約及び証明書（第5号様式）
※通学区域に関する規則別表第2に掲げる地域からの出願者。または、宮古島、伊良部島、石垣島及び久米島から出願する者。
- (5) 入学考査料減免申請書（第11号様式）
※領収書の添付はしなくてもよい
- (6) 入学考査料（1,100円）
※第2次募集入学志願書・調査書については、第二志望がない場合は、のように斜線を引くこと。

8 志願変更及び手続

「令和6年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」の「4 第2次募集（4）志願変更及び手続」に基づいて行う。

志願者は、入学志願締切りの後、志願した高等学校、学科又はコースを変更（以下「2次志願変更」という。）することができる。

(1) 本校から他校へ志願変更する場合

2次志願変更をする者は、第2次募集志願変更願（第12号様式）に必要な事項を記入し、出身中学校長を通して本校校長に提出し、入学志願書類の返却を受けるものとする。この場合、入学考査料と入学考査料減免申請書は返却しない。なお、郵送による2次志願変更の受付及び入学志願書類の返却は、原則として行わない。

(2) 他校から本校へ志願変更する場合

2次志願変更をする者は、志願先高等学校から返却された第2次募集入学志願書に変更すべき事項（※印の欄）を記入し、「V 第2次募集」の「7 出願書類等」に準じて入学志願書類（全日制課程からの志願変更をする場合、入学考査料及び入学考査料減免申請書は不要）と第2次募集志願変更願（第12号様式）の写しを所定の期間内に本校校長に提出すること。

(3) 志願変更再出願

令和6年3月19日（火）9：00～16：00

9 選抜の方法

「令和6年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」の「4 第2次募集 (5) 選抜の方法」に基づいて行う。なお、本校においては以下の方針を加味して選抜を行う。

- (1) 学力検査成績証明書(第14号様式)、調査書及び面接の結果等を基に総合的に判断して選抜する。
- (2) 調査書と学力検査の成績との比重は4.5対5.5とする。
- (3) 学力検査実施教科ごとの配点は変えない。
- (4) 面接は志願者全員について実施する。

10 面接

- (1) 集合日時・・・令和6年3月22日（金）14：00 （面接開始は14：30）
- (2) 集合場所・・・特別教室棟2階第1化学室

11 受検生に対する注意事項

- (1) 面接に際しては、それにふさわしい服装（原則として各中学校の制服）で臨むこと。
- (2) 受検生は、名札（縦5cm×横8cm、出身中学校名・受検番号・氏名を書いたもの）を左胸部につけること。
- (3) 面接終了後、受検生は控え室に戻ることはできない。
- (4) 芸術選択科目希望調査を行うので、芸術科目（音楽・美術・書道）の選択について第1希望と第2希望まで決めておくこと。

12 合格発表及び合格者オリエンテーション

合格発表は令和6年3月27日（水）午前9時に本校掲示板及びホームページに合格者番号を掲示するとともに出身中学校長を通じて本人へ通知する。合格者は令和6年3月28日（木）午前10時に行う合格者オリエンテーションに必ず出席すること。

VI 帰国子女等の入学者選抜に係る取扱い

志願者のうち、帰国子女等について、県立高等学校受検への配慮を必要とするものは、「学力検査等に際しての配慮願い書」（参考様式2）を中学校長を経て本校校長に提出することができる。県教育委員会、本校、当該中学校で連携をとり、どのような配慮等ができるかを判断する。

Ⅶ 不登校生徒等の入学者選抜に係る取扱い

志願者のうち、欠席又は出席扱いが多い等の理由を説明する必要があると認められる者は、自己申告書（第13号様式）を中学校長を経て本校校長に提出することができる。自己申告書（第13号様式）の記入は、志願者及び保護者の直筆とする。提出にあたっては、厳封してもよい。その際、封筒の表に、中学校名、本人氏名を記入すること。

Ⅷ 障害等のある生徒の入学者選抜に係る取扱い

障害等のある生徒の受検については、「障害のある生徒の学力検査等に際しての配慮願い書」（参考様式1）に必要事項を記入し、障害・疾病等にかかる診断書もしくは、身体障害者手帳等の写しを中学校長もしくは、特別支援学校長を経て本校校長に提出することができる。県教育委員会、本校、中学校もしくは特別支援学校で連携をとり、どのような配慮等ができるかを判断する。

Ⅸ 出願書類作成上の留意事項

- (1) 調査書は「令和6年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項の実施に関し、教育長が定める事項等について」の「8 調査書の作成方法」を参照のうえで作成する。
- (2) 調査書の備考欄は、欠席の正当な理由のあるものについてその数値を記入し、その数が10日以上の場合には理由もあわせて特記する。（ただし、病欠については回数のみ）
- (3) 書類は黒インクか黒のボールペンを使用して作成する。
- (4) 書類には記入もれがないよう十分な注意を払うこと。

Ⅹ 入学手続き

- (1) 入学手続きの方法は合格者オリエンテーションの際に指示する。合格者と保護者は必ず出席すること。
- (2) 入学料については、合格発表当日より、指定された期日までに納入すること。
- (3) 入学時納付金については、合格発表時に関係書類を配布し、オリエンテーション時に納付・提出するものとする。
- (4) 「入学料」の納付がない場合は入学を辞退したものと取り扱う。

Ⅺ その他

本募集要項に掲載されていない事項についてはすべて「令和6年度沖縄県立高等学校入学者選抜実施要項」によるものとする。

《入試に関わる事項の問い合わせ先》

| | |
|-------------------------|-------------------|
| 〒905-0018 名護市大西5丁目17番1号 | |
| 沖縄県立名護高等学校 | (教頭) 平良 学, 奥間 あさみ |
| | (教務部) 高山 博明 |
| | TEL. 0980-52-2615 |
| | FAX. 0980-54-1557 |